【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第１区分
【発行日】平成17年5月26日(2005.5.26)

【公開番号】特開2004-163434(P2004-163434A)
【公開日】平成16年6月10日(2004.6.10)
【年通号数】公開・登録公報2004-022
【出願番号】特願2003-381456(P2003-381456)
【国際特許分類第７版】
　Ｇ０１Ｆ　1/22
【ＦＩ】
　Ｇ０１Ｆ　1/22　　Ｃ

【手続補正書】
【提出日】平成16年4月12日(2004.4.12)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
流れる媒体の流量を測定するための浮子式流量測定装置であって、重力に抗して媒体によって貫流される測定管（１）と、該測定管（１）内に設けられていて少なくとも流れ方向に可動な浮子（２）とが設けられている形式のものにおいて、少なくとも媒体の流れにさらされる浮子（２）の表面または／および測定管（１）の内側面（３）が、少なくとも浮子（２）の上昇領域に、その隆起部が撥液体処理されているような微細構造体を備えていることを特徴とする、浮子式流量測定装置。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００８】
この課題を解決するために本発明の構成では、少なくとも媒体の流れにさらされる浮子の表面または／および測定管の内側面が、少なくとも浮子の上昇領域に、その隆起部が撥液体処理されているような微細構造体を備えているようにした。